

# 芝居町 道頓堀 景観復元をめざして

第5回大阪都市遺産フォーラム／道頓堀連続フォーラム第3回

**日時** 2013年6月26日(水)  
13:00~16:00  
※受付開始 12:30~

**会場** 関西大学千里山キャンパス  
尚文館AV大ホール

**定員** 200名(事前申込・先着順)

**参加費** 無料

**企画展** 芝居町道頓堀の景観復元をめざして  
— 新発見「大阪の劇場大工 中村儀右衛門資料」 —

**会期** 2013年6月26日(水)~7月3日(水) 10:00~16:00  
※6月29日(土)・30日(日)は休館

**会場** 関西大学大阪都市遺産研究センター1階  
大阪都市遺産セミナー室

【主催】道頓堀商店会・関西大学大阪都市遺産研究センター





# 芝居町道頓堀の景観復元をめざして

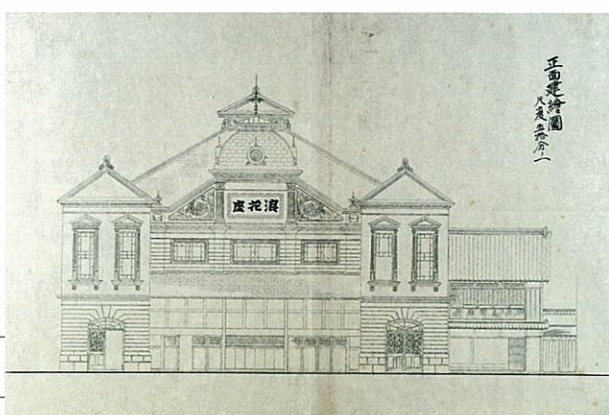
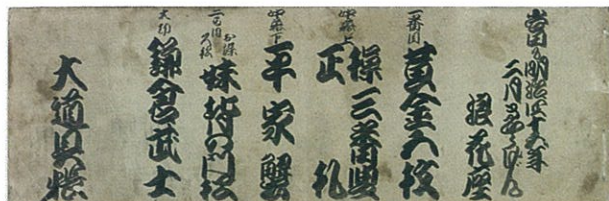
## ■ 開催にあたって

関西大学大阪都市遺産研究センターでは、大阪の都市景観変遷の解明を目指し、「近代大阪の失われた景観復元」に取り組んでいます。その一環として、かつては芝居町として、現在では「くだおれ」の町として景観が大きく変化した道頓堀に焦点を当て、関連する資料を収集して、歴史学・建築学・情報学などからアプローチし、コンピュータ・グラフィックスなどを用いて景観復元を進めています。

平成24年に入手した新発見の「大阪の劇場大工 中村儀右衛門資料」は、「道頓堀五座」と呼ばれた芝居小屋の設計図などが含まれ、町並みだけではなく、芝居小屋内部の復元も可能となる貴重な資料です。また、今年1月には、センターの活動が機縁となり、道頓堀商店会と関西大学との間で連携協力協定が締結され、商店会とセンターとが協力して景観復元に取り組むだけでなく、今後の道頓堀の町づくりや活性化につながっていくことが期待されています。

第5回大阪都市遺産フォーラム「芝居町道頓堀の景観復元をめざして」では、これまでのセンターの取り組みをご紹介しますとともに、新発見の「大阪の劇場大工 中村儀右衛門資料」を公開いたします。

みなさまのご参加をお待ちしております。



「大阪の劇場大工 中村儀右衛門資料」より

## プログラム

### 第1部

【講演】 道頓堀 いま・むかし

今井 徹 (道頓堀商店会会長)

鳥居 学 (千日山弘昌寺住職)

### 第2部

【報告】 芝居町道頓堀の景観復元への試み

橋寺知子 (センター研究員・関西大学環境都市工学部准教授)

林 武文 (センター研究員・関西大学総合情報学部教授)

### 第3部

【パネルディスカッション】 芝居町道頓堀の景観復元をめざして

パネラー：栗本智代 (大阪ガス株式会社 エネルギー・文化研究所 主席研究員)

今井 徹

鳥居 学

高橋隆博 (センター研究員・関西大学文学部教授)

コーディネーター：櫻木 潤 (センター特別任用研究員)

## 申込方法

往復はがき・FAXまたはEメールにて、郵便番号・住所・氏名・電話番号をご記入の上、「第5回大阪都市遺産フォーラム申込」と明記して、関西大学大阪都市遺産研究センターまでお申込みください。後日、聴講券をお送りしますので、当日ご持参ください。6月18日到着分を締切とさせていただきます。

## 申込・お問い合わせ (土・日・祝を除く10:00～16:00)

### 関西大学大阪都市遺産研究センター

〒564-8680 大阪府吹田市山手町3-3-35 関西大学博物館内

TEL: 06-6368-0095 FAX: 06-6368-0092

E-mail: osaka-toshi@ml.kandai.jp

